

Title	『三田社会学』投稿規定および執筆要項
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2008
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.13 (2008.) ,p.135- 136
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20080000-0135

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『三田社会学』投稿規定および執筆要項

投稿規定

1. 本誌への投稿資格を有するものは、三田社会学会会員とする。投稿時点で会員でないものは、掲載号発行までに会員となること。但し、編集委員会が原稿を依頼するものはこの限りでない。
2. 本誌に投稿する論文等は、未発表のものに限る。但し、口頭発表はこの限りでない。
3. 論文の投稿を希望するものは、指定された期日までに、事務局宛に査読用原稿コピー3部を送付すること。
4. 「ビューポイント」に投稿を希望するものは、審査用原稿コピー3部及び専任職のある会員の閲読を受けてその推薦状1部(書式自由)を事務局宛に送付すること。
5. 原稿の執筆にあたっては、別に掲げる「執筆要項」によること。
6. 論文の投稿原稿の掲載の可否は、編集委員会が選定した査読者による査読を経て決定する。
7. ビューポイントの原稿の掲載の可否は編集委員会が決定する。
8. 査読及び審査終了後、掲載が決定した完成原稿をフロッピーディスク(原則としてMS-DOSのテキストファイル)及びワープロ原稿で提出すること。
9. 原稿の提出方法について、とくに編集委員会の指示がある場合にはこれに従うこと。

(2002年5月11日改訂)

執筆要項

1. 原稿はすべてワープロ原稿による提出とし、各ページに通し番号を明記すること。
2. 原稿の分量は、以下の範囲とする(図表、注、文献リストを含む)。
「投稿論文」: 14ページ(400字原稿用紙49枚分)
「ビューポイント」: 4ページ(400字原稿用紙10枚分)
3. 論文には、英文のタイトルを付けること。
4. 原稿の書式は下の原則に従うこと。
 - 1) 原稿は横書きとする。
 - 2) 原稿は、A4版の用紙を縦に使い、40字×35行を1ページとする。
 - 3) 引用文献の記載の形式は、American Journal of Sociology に従う。本文中には(著者名、発表年、ページ)のみ記すこと。
なお、引用した文献等は末尾に文献リストとしてまとめること。文献リストは、著者名、発表年、論文名、書名・雑誌名、巻号、所在ページの順で記載すること。著者名のアルファベット順にならべること。和文文献については、書名・雑誌名を『 』で、論文名を「 」でくる。また、欧文文献については、欧文书名・雑誌名をイタリック体(またはアンダーライン)で表示し、欧文論文名を“ ”(クォーテーション・マーク)でくる。
 - 4) 注は本文中に1)のように番号を入れ、文献リストの前にまとめること。
 - 5) 引用文献のみを示す注は、3)の形式により本文中に記すこと。
 - 6) 図表は、原稿中に挿入箇所を指示すること。
 - 7) 本文中の小見出しの表記は下のようにすること。
章: 1. ー 2. ー 3. ー
節: (1) ー (2) ー (3) ー
項: 1) ー 2) ー 3) ー
 - 8) 英数字は、原則として半角とする。
5. 原稿は、表題、英文タイトル、本文、注、文献リストの順で構成すること。要約は不要。
6. 図表は、完全版下を提出すること。本文とは別に印刷し、本文末にまとめる。本文中に挿入箇所を明示すること。

7. 投稿原稿は、本文中は執筆者名を記載せず、表題、執筆者名、所属、連絡先を明記した別紙を添えて提出すること。
8. 査読及び審査の結果、改稿、再提出を求められることがある。
9. 査読・審査後修正の済んだ完全原稿は、フロッピーディスク（原則としてMS-DOSのテキストファイル）及びワープロ原稿で提出すること。
10. 校正については、原則として著者による責任校正を1回のみ行う。但し、この校正では誤字・脱字訂正以外は認めない。

(2002年5月11日改訂)